



野田市議会議員

滝本 けいいち

【連絡事務所】

住所：〒278-0005

千葉県野田市宮崎 96-4

電話：080-5174-4312

FAX：047-413-0470

メール：[kei1.takimoto@gmail.com](mailto:kei1.takimoto@gmail.com)

# 野田市議会報告

VOL. 3

2015年1月発行

平成26年第5回野田市議会定例会（会期12月4日～12月24日）

議会運営委員会の冒頭 消防署長より署員が無免許運転で逮捕された経緯と謝罪がされました。

## 根本市長による市政一般報告要旨

### ①経営再建中の野田市開発協会の近況について

4月から11月までの野田市パブリックゴルフ場の入場者数はひばりコースが4万447人、けきコースが2万7888人となっており、計画していた入場者数を7.8%ほど上回っている。今後も安定的な経営が可能となる年間9万4000人を目標に努力していく。

### ②生物多様性の充実について

生物多様性・自然再生の取組みのお手伝いとして見学者へのコウノトリや展示物の説明をしていただくガイドボランティアを募集し12名に応募いただいた。今後、学習会を開催しガイドに必要な知識の習得や説明の練習を行っていく。

### ③中心市街地の活性化について

12月20日をもって閉店となる「のだ元気市場」の閉店後のスペースを利用し落語や浪曲による集客イベントの開催と商店街のセールを組み合わせた事業を1月から実験的に実施する。また、第2のシルバーサロンの整備も行い 中心市街地の活性化と共に高齢者の集える場所の確保をしていく。

### ④船形吉春線道路整備事業について

用地買収が難航し、強制執行の申請を県に申請し認定されましたが、認定申請事務と並行して交渉を進めた結果 未解決の用地2件について締結をすることが出来ましたので早急に道路整備をしていく。

### ⑤立体交差事業について

清水公園駅南側から寿司虎前の通りの区間で工事が始まり現在8基の高架橋が立ち上がっている。また野田市駅においては9月27日の深夜に切り替え工事が行われ28日から仮ホームの使用が開始されたのと同時に野田市駅南側から平成やよい通りまでの区間でも仮線への切り替えが行われた。今後は地下通路を西側に延長し現在のタクシー乗り場付近に仮駅舎を築造する予定となっている。

### ⑥子ども医療費の拡充について

受益者負担の原則と受益の公平性な観点から自己負担金を300円に引き上げるものの、所得制限を設けずに中学校3年生まで拡大する。

## 可決された主な議案

第5回定例議会の議案として各会計補正予算関連4件、条例関連4件、指定管理者関連6件道路の認定・廃止がそれぞれ1件ずつの計16議案が提案され全て可決されました。

## 滝本 けいいちによる 一般質問の要旨

### ①学校給食について

#### <質問>

食育推進基本計画で「食育」の重要性が打ち出されて以来 給食は単なる食事の時間ではなくなってきた。第2次千葉県食育推進計画ではちば型食生活の推進として「学校給食における地場産物の活用を推進」としている。昨今、中国産食材の安全性が疑われる中、野田市の小中学校で中国産食材を使用しているのか伺いたい。

#### <答弁>

市内20施設で平成26年4月～10月に使用された中国食材は生鮮野菜・食肉については使用なし、農産加工品については筍缶やきくらげなど13品目、水産物についてはあさりと茎わかめの2品目あるが規格書や残留農薬検査結果等で、安全性を確認したものを使用している。保護者にも品目別の産地として中国産の記載をしているがクレームは1件もない。しかし安全性について問題のある事例が見受けられることから、野田市の学校給食においては、可能な限り国産品を使用すること及び、中国産食材については使用しないことを栄養士会で確認した。

#### <感想>

中国産食材の危険性についてはもっと早い時期に言われてきていたにも関わらず子どもたちが食べる学校給食にこの時期まで使用されていたことに疑問を感じました。安い給食費の中で食材を調達するのは大変かもしれないが安全・安心を第一に美味しい給食を提供してもらいたいです。

## 今回の一般質問

1. 防災備蓄品について
  - ・ 現在の備蓄状況
  - ・ 民間業者との協定状況
2. 学校給食について
  - ・ 中国産食材の使用
3. 健康づくり推進について
  - ・ 特定健康診査の受診率向上
  - ・ 予防医療の取組み
4. スポーツ振興について
  - ・ 体育授業のサポート体制
  - ・ トップアスリートとの触れ合う機会の充実

## 教育委員会制度改革

- 教育委員会制度の見直しを定めた改正地方教育法が2014年6月に成立し27年度から施工されます
- 国の方針とは異なる野田市としての考え方**
- ① 大綱は教育委員会が策定する基本方針に沿って策定する
  - ② 総合教育会議の事務局を教育委員会に置き、原案の作成等の協議題の調整を行う。
  - ③ 総合教育会議において市長から調整・協議を申し出ることができる協議題は、予算等の市長の権限に関する事項に限定する。

滝本恵一後援会 総会及び新春の集いのお知らせ

日時：2月10日(火) 17:30～ 場所：紫乃 会費：4000円